

かかってこい！夏！！

島のわくわくキャンプ

(3泊4日) / 定員: 40名

場所: 休暇村気仙沼大島キャンプ場(宮城県)



参加費(会員)
33,000円

参加費(一般)
35,000円

8/9(金)~12(祝)

対象 小学生、中学生

岩手県を飛び出して宮城県にある気仙沼大島で過ごす4日間。テントに泊まり、海で遊び、磯で遊び、島を探検し、自分たちのご飯を自分たちで作る。時には出会った仲間と話し合い、喧嘩になったり、共感し合ったり……。いつもとは全く異なる環境の中で、新しい仲間から、新しい自分を見つけていく子どもたち。キャンプの魅力も、夏の魅力もふんだんに詰まった4日間になること間違いないです。一緒にキャンプを作る仲間を募集中!!

是非、たくさんのわくわくをキャンプでぶつけてください。 担当ディレクター: 武田悠
小川嘉文

サッカーキャンプ

(3泊4日) / 定員: 35名

場所: いこいの村岩手(八幡平市)



参加費(会員)
33,000円

参加費(一般)
35,000円

7/31(水)~8/3(土)

対象 小学生~中学生

サッカーキャンプと言っていますが、サッカーだけで終わらないのがYMCAのサッカーキャンプ。泊まるのは温泉完備、景色最高のホテルです。朝ご飯もバイキングとなっており、サッカーを思いっきり楽しむには充分すぎる環境!さらに、バーベキュー、キャンプには欠かせないナイトプログラムなど楽しい要素てんこ盛り!この夏に体を思いっきり動かして、長いようであっという間に終わってしまう3泊4日をYMCAのサッカーキャンプで過ごしてみませんか?サッカーが好きな人も、ちょっと苦手な人も絶対に楽しめるキャンプになっています。

担当ディレクター: 向平悟

わんぱくキャンプ

(1泊2日) / 定員: 40名

場所: 都南つどいの森キャンプ場

参加費(会員)
13,000円

参加費(一般)
15,000円

7/14(日)~15(祝)

対象 幼児~小学生

つどいの森は、自然がたくさん!広場もあるので、思う存分遊べます。また、自分たちでご飯を作ったり、料理をするために火を熾したり、材料を包丁で切ったり、テントで寝たりと、たくさんのことについてチャレンジできるキャンプです。みんなより一足先に最高の夏の思い出を、是非一緒に作りましょう!!

担当ディレクター: 小川嘉文

森の大自然満喫キャンプ

(1泊2日) / 定員: 35名

場所: 外山森林公園キャンプ場

参加費(会員)
13,000円

参加費(一般)
15,000円

8/7(水)~8(木)

対象 幼児~小学生

外山森林公園は、森に囲まれたキャンプ場です。虫を捕まえたり、アスレチックで遊んだり、水鉄砲でびしょ濡れになったりと、思う存分遊ぶことができます。そして、夜には自分たちでご飯づくり!普段の生活で当たり前であることが、実は当たり前でないことに気付くことができます。1泊2日という短いキャンプですが、その分ぎゅっと濃い2日間を過ごすことができます。お泊まりに不安のある子供たちも大歓迎!最高の体験をしてみませんか?

楽しい、楽しい2日間と一緒に過ごしましょう。

担当ディレクター: 浅沼慧

星空満天キャンプ

(2泊3日) / 定員: 30名

場所: 休暇村岩手網張温泉キャンプ場

参加費(会員)
23,000円

参加費(一般)
25,000円

8/4(日)~6(火)

対象 小学生~中学生

盛岡からずっと山奥に入ったところにある休暇村岩手網張温泉キャンプ場。そこでは、いつもより近く見える星空や、たくさんの種類の木の実、また、耳を澄ませばキツツキの音やウグイスの鳴き声が聞こえます。川も流れ、橋を渡り、森の中を散策すれば、大自然を満喫することができます。そんな場所に3日間。キャンプの後には新しい自分への発見があります。

はじめは自分の世界だったものが、自分たちの世界に変わっていく。

そんな体験が実感できるキャンプです。

担当ディレクター: 武田悠

お問い合わせ先



特定非営利活動法人 盛岡YMCA

info@moriokaymca.org



平日
10~15時

019-623-1575

平日
15~19時

080-6016-1501

岩手県知事登録旅行業第2-248号

総合旅行業務取扱管理者: 濱塚有史

<http://www.moriokaymca.org>

夏は、子どもたちにとって、かけがえのない時間です。

YMCAは子どもたちと一緒に今年の夏を真っ正面から受止めています。

後援: 岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 滝沢市教育委員会

YMCA キャンプの特徴

2020年 YMCA はキャンプ 100 年を迎えます。



1920年兵庫県六甲山麓で日本で最初の少年キャンプが開催されました。この活動は瞬く間に全国に広がり、現在では年間を通じて約22,000人の子どもたちが全国各地でYMCAのキャンプを体験しています。

★ただ、アウトドアの活動をするだけではありません。

YMCAの野外活動はただアウトドアの活動をするのではなく、グループでの関係を大事にします。それは社会性や協調性、コミュニケーション能力を高めると同時に、自分の個性や「自分らしさ」に気づく機会でもあります。今の子どもたちの人間関係は、学校の中だけに閉じられがちです。学校が違う子や、年令の違う子、大学生ボランティアリーダーとの関わりなどはとても貴重です。そういう出会いを大切に、こだわりをもってやってきたのが100年の歴史を持つYMCA野外活動の伝統です。

★体験することの先にある成長

YMCAが大事にしているのは、「体験すること」の先にある成長です。少しの失敗も含めてこどもがチャレンジできるとか、友人同士のぶつかりあいがあるとか、そうしたプロセスを大切にする。その方が成長の度合いが大きいという信念があります。

★ユースボランティアが活躍します。

YMCAの野外活動では、大学生のボランティアリーダーがすごく活躍します。彼らはトレーニングを受けて、長い時間をかけて準備をして、アルバイト感覚でない関わり方をしてくる。しかもYMCAでは、参加したこどもたちが大きくなってボランティアリーダーになっていく、そういう循環があります。こどもとリーダーが関わって、両方が成長していく。YMCAのキャンプはそんな魅力的な場です。

旅行企画・実施 特定非営利活動法人盛岡YMCA

岩手県知事登録旅行業第2-248号 総合旅行業務取扱管理者 濱塚有史